

図工科の学習について（こんなことを学習します）

学習概要

絵をかいたりものをつくったり見たりする活動を通して、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、自分らしい思いを形や色などに託して具現する、基礎的な能力を育て豊かな心を育てる教科です。



重点目標・努力点

- 図画工作科は、かいたりつくったりすることの快さや楽しさを味わう教科です。
- 色や形の美しさ、材料の使い方などを考え、造形感覚を養います。
- かいたりつくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わいます。

学習の仕方・工夫

低学年 表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにします。材料をもとにした、造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして体全体の感覚や技能を働かせるようにします。

中学年 身の回りのものの色や形に関心をもち、楽しくかいたりつくったりしようとする態度を育てます。材料や用具を工夫して使い色や形で表現したいことを発想したり、自分なりに工夫したりします

高学年 自分の思いをもち造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだす美しさなど感じ取ることなどの表現活動を楽しみ、喜びを味わう態度を育てます。見たことや感じたことをもとに想像力を働かせ、自分らしい表現の構想を考えたりデザインを工夫したりして表現していく力を育てます。また、自分なりの見方や感じ方で作品のよさや美しさに親しむ力をつけます。

評価のポイント

【知識・理解】

材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしているかを授業の中での様子や仕上がった作品などから総合的に評価します。

【思考・判断・表現】

形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりしているかを授業の中での様子や仕上がった作品などから総合的に評価します。

【主体的に学習に取り組む態度】

つくりだす喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしているかを授業の中での様子や仕上がった作品などから総合的に評価します。

こんなことをがんばろう

低学年	○クレヨン・パス・はさみ・のり・厚紙・粘土・身近材・水彩絵の具・簡単な小刀など身近な材料や用具に慣れ、使えるようにしましょう。
中学年	○経験した材料や用具にのこぎりなどの用具を加え、それらを表したいことに合わせて工夫して使えるようにしましょう。
高学年	○表したいことに合わせて、経験した材料や用具、自分で選んだ材料、糸のこぎりなどを組み合わせながら使い、絵や立体に表現したり工作に表したりしましょう。